

鯉のぼり ガーデンセット 庭園用

- 御使用前に必ず取り扱い説明書をお読み下さい。
お読みになったあとは、必ず保存して下さい。
- お節句の観賞用以外には御使用しないで下さい。

御使用上の注意

！ 警告

- 場所を決める時、必ず頭上の電線に御注意下さい。
アルミ合金製ですから感電します。
- ポールの組立及び解体を行なう時、特に電線に注意し、
組立時はもちろん傾斜した時にも電線に触れない所に
立てて下さい。やむを得ず電線のそばに立てる時は
事前に電力会社に連絡して下さい。
- 雨天時、強風時には組立及び降納を行わないで下さい。
- 掲揚シーズン終了時には、ポール・矢車も降納して下さい。
- 万一、矢車又はポールが電線に触れたり、鯉・吹流し等が
電線に絡んだ時は絶対に矢車・ポール・鯉・吹流し等には
触れず、直ちに電力会社に通報して協力を得て下さい。
- 雨天時や強風時（風力4以上）には、ポールが変形する事が
ありますので、鯉や吹流しは降ろして下さい。

風力 3	4	5	6
風速 3.4-5.4	5.5-7.9	8.0-10.7	10.8-13.8
木の葉や小枝がたえず動き旗などがひらめく	ほこりがたち、紙くすなどが舞う	葉のあるかん木がゆれ池の水面に波が立つ	大木が動き電線が鳴る

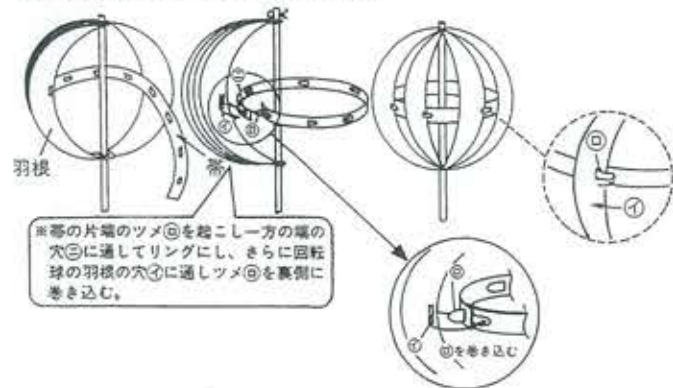
！ 注意

- 各パーツ取付け・折り曲げ作業は、必ずペンチとネジ回しを御使用下さい。
- 御使用後の解体は、組立方の逆に行なって下さい。
- 御使用後は、汚れを落とし乾いた布でよく拭き、乾燥させてから保管して下さい。
- 本製品は消耗品であり、使用・保管状態により変色や腐食する場合があります。翌年、組立前に必ず腐食状態をご確認下さい。御使用中に破損する可能性があります。
- 本製品は日本国内でのみ御使用下さい。

パーツリスト	
回転球	1ヶ
帯 (回転球用)	1ヶ
十字形軸受	1ヶ
矢車	2ヶ
パイル	1ヶ
パイルキャップ	1ヶ
ボール	1ヶ
鯉のぼり 揚揚ロープ	1ヶ
ビニール袋	
ビス (黒) 30mm 蝶ネジ 回転球用	1ヶ
ビス (黒) 45mm 蝶ネジ 深管用	1ヶ
ビス (黒) 25mm 蝶ネジ ポール用	1ヶ
ビス (白) 30mm 蝶ネジ ポール用	2ヶ
ビス (白) 35mm 蝶ネジ ポール用	2ヶ
ヒートン	1ヶ
ワッシャ	4ヶ
割ピン	4ヶ (予備2ヶ)
こいのぼり 口金具	4ヶ
滑車	1ヶ

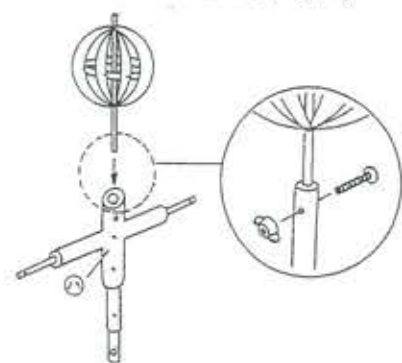
鯉のぼりセットの組立方

① 回転球の羽根をひろげ球状にして、帯のつめを羽根の穴に通し裏側に巻きこんで下さい。

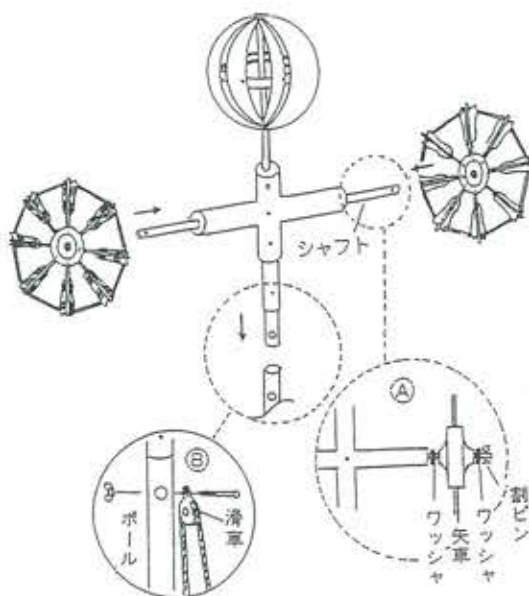


※帯の片端のツメを軸受側の穴に通してリングにし、さらに回転球の羽根の穴に通しツメを裏側に巻き込む。

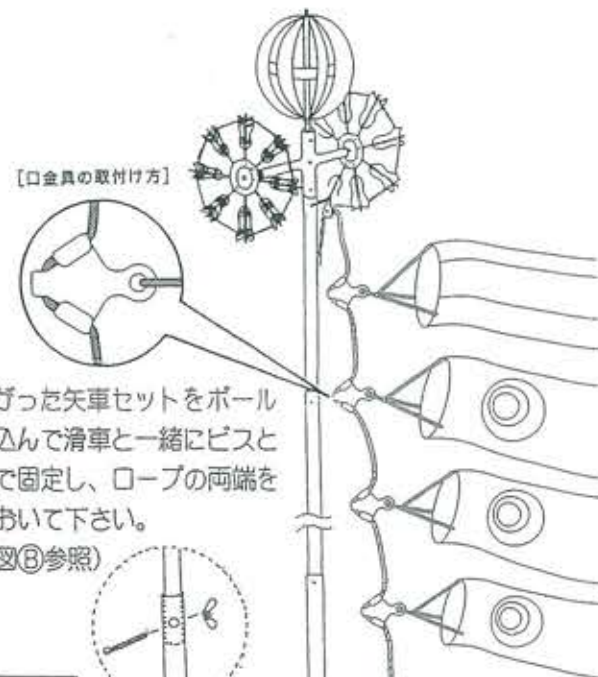
② 回転球をプラスチックの十字形軸受に回転球を差し込みビスと蝶ネジで止めて下さい。



③ シャフトに①ワッシャ②矢車③ワッシャ④割ピンの順序で左右の矢車をとりつけて下さい。
(拡大図A参照)
割ピンは通した後、対象方向に折りまげて下さい。

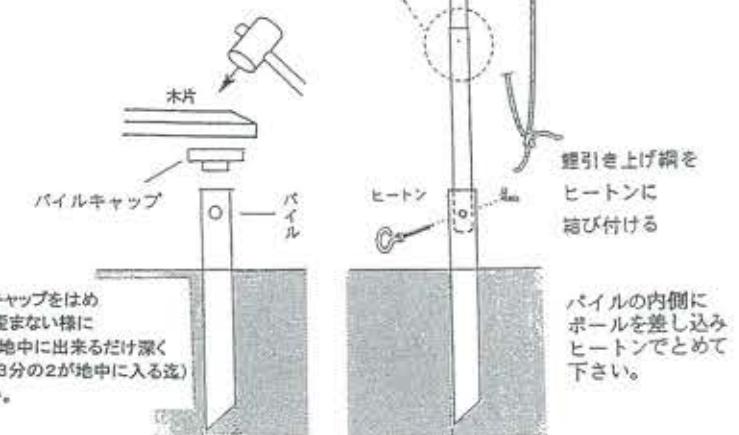


【口金具の取付け方】



④ 組み上がった矢車セットをボールに差し込んで滑車と一緒にビスと蝶ネジで固定し、ロープの両端を結んでおいて下さい。
(拡大図B参照)

パイルの打ち込み



※矢車の組立て方は左右同じ要領です。

パイルにパイルキャップをはめパイルの先端が歪まない様に木片などを当て、地中に出来るだけ深く（パイルの長さの3分の2が地中に入る迄）打ち込んで下さい。

パイルの内側にポールを差し込みヒートンでとめて下さい。